

班一番号	事業名	担当課名
1-7	生涯学習館維持管理事業	生涯学習課生涯学習班
評価結果		コメント(仕分けの理由・今後に向けての提案等)
1 不要	0人	
2 民間	0人	
3 大磯町 (要改善)	6人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料の有料化が第一。生涯教育施設としての充実をまず考えて、将来的には委託化を。</li> <li>・位置付けを先ず明確化すること（施設の将来像が不明確）。</li> <li>・有料化を図る。</li> <li>・ハードの提供だけでなく生涯学習事業として考える。</li> <li>・社会教育の事業（学習意欲のある方へのきっかけづくり）の拡充のため、最低限の実費は必要と考える。</li> <li>・現行の事業実施方法は中途半端。場の提供のみと割り切るなら受益者負担をとるべき。生涯学習の拠点と位置づけるのであれば、情報提供やコーディネートなど団体への支援策を束ねるセンターとすべき。</li> <li>・利用料金を取ることを前提に、指定管理者に任せていったらどうか。</li> </ul>
4 大磯町 (現行どおり)	0人	
<b>最終判定</b>	<b>大磯町（要改善）</b>	